

6/11

湧別川をきれいに

カヌーで下りながら清掃

ゆうべつアウトドアクラブYU-PAL(絹張洋史 会長)主催による「ゆうべつ川カヌー清掃」が行われました。

この取り組みは自然豊かできれいな川である湧別川を維持していこうとYUPAL創設当初から毎年行っているものです。

ペットボトルや空き缶のほか自転車など不法投棄したと思われるごみもあり、参加者は「毎年行っているのにごみが減らないことが悲しいが、きれいな湧別川を後世に残す手助けになればうれしい」と話していました。





カヌーで下りながらゴミを拾う「クリーン・ザ・リバー」



地域の安心安全のために・・・ 3年ぶりに春季消防演習を挙行

町内消防団による春季消防演習が開催され、上湧別分団を除く消防団員91人と消防車両9台が集結しました。

この演習は、「消防精神の高揚と技術の練磨」「指揮・統率・命令の徹底」「団員相互の緊密な連携と親和」のために行われているもので、刈田町長や村田議長などが見守るなか、小隊訓練や消防操法訓練を行い、本番さながらの緊張感の中で、訓練した成果を遺憾なく発揮しました。

かみゆうべつチューリップ公園駐車場



地域の安心安全に対する決意を再確認しました

6/

年内を目処に町長に答申を 湧別町庁舎等検討委員会

第1回目の湧別町庁舎等検討委員会が開催されました。 これは、役場庁舎の老朽化や庁舎が分散していることに よる不便解消などのため、合併後の課題である庁舎の今後 の方向性を協議するために立ち上げられたものです。

公募委員をはじめとする老若男女9人(1人欠席)の委員に一人ひとり刈田町長より委嘱状が手渡され、委員長に岩佐雅弘さん、副委員長に髙橋直司さんが選任されると、町長より岩佐委員長へ諮問書が提出されました。

会議では、これまでの経緯や現庁舎等の状況、庁舎集約化の必要性について事務局より説明があったあと、「防災拠点としての機能がしっかり備わった施設を」、「庁舎に行くことだけが利便性ではなく、コンビニなどを活用した利便性向上もあるのでは」、「経済面をしっかり考慮し、後世の方に負担をかけないように」など、委員それぞれの現在の考えが述べられました。

今後は、検討委員会で基本的な考えをまとめ、年内を目 処に町長へ答申する予定となっております。 上湧別コミュニティセンター





【湧別町庁舎等検討委員】

髙橋 直司さん、岩佐 雅弘さん、長谷川 雄基さん 樋口 聖哉さん、野津 玲子さん、毛利 美紀子さん 竹部 行義さん、吉村 諄郎さん

橋本 三樹彦さん (公募)、槇 典明さん (公募)